



## 胃癌における免疫チェックポイント分子の役割とバイオマーカーの探索

2016年から現在までに胃癌のために手術治療を受けた患者さん

### 研究協力をお願い

当科では「胃癌における免疫チェックポイント分子の役割とバイオマーカーの探索」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2016年1月1日より2024年3月31日までに日本医科大学付属病院消化器科にて、胃癌のために手術治療を受けられた患者さんの免疫チェックポイント分子の役割を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：胃癌における免疫チェックポイント分子の役割とバイオマーカーの探索

研究期間：研究実施許可日～2024年3月31日

研究責任者：日本医科大学付属病院 消化器外科 准教授 櫻澤信行

### (2) 研究の意義、目的について

この研究の目的は、胃癌における免疫チェックポイントという分子の役割を調べ、この分子が胃癌の予後や治療効果を予測する診断マーカーになりうるかを調べることです。

### (3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2016年1月1日より2024年3月31日までに日本医科大学付属病院消化器科にて、胃癌のために手術治療を受けられた患者さんの血液や組織などの免疫チェックポイント分子の量を解析し、予後や治療効果についての検討を行います。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：血液、手術時に切除した癌組織、等

情報：年齢、性別、身体情報、癌の進行度、血液検査結果、臨床経過等

### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

### (6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 消化器外科 准教授 櫻澤信行

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6752

メールアドレス：nsakuraz@nms.ac.jp